

## ミラー型 360度全方位ドライブレコーダー

型番 CARDVR36  
型番 CDVR36RC **共通 取り扱いマニュアル**



Version5.0 t

保証期間: 1年間

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

## ● サポートのご案内

### ■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日を確認できる納品書やレシート、商品をご住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

ご質問が多い内容については、Q&Aページを記載している場合がございます。また新しいマニュアルを公開している場合がございます(PCサイトのみ)

<http://www.thanko.jp/support/>

### ■ メールでのお問い合わせ

お客様のお名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください(携帯電話のメールアドレス、yahoo、outlook、hotmail、live.jpなどのメールアドレスは、返信の連絡ができない場合がございます)

thanko.jpからのメールを受信できるメールアドレスかお問い合わせください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

### サンコー株式会社カスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021  
東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル4階  
TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329  
(月~金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

## ● 仕様

### ミラーカメラ部分 (CARDVR36、CDVR36RC)

サイズ	幅 310×高さ 100×奥行 30(mm)、242g
電源	12V/24V 対応、シガーソケットより給電 バッテリー内蔵
待機時間	パーキングモード待機時間 約 8 時間
付属品	本体、シガーケーブル(350cm)、取付バンド(2本) 日本語説明書
液晶サイズ	5 インチカラー LED
画角	360 度
記録メディア	microSD カード (8 ~ 128GB Class10 推奨)
記録ファイル	動画: mp4 形式 1440×1440 24fps 静止画: JPG 形式 1440×1440
撮影時間	128GB の microSD カード使用 約 20 時間半 (※状況により異なります)
画素数	300 万画素
コーデック	H.264
マイク・スピーカー	内蔵
G ショックセンサー	内蔵
赤外線 LED	なし
対応 OS	Windows 7/8/10
パッケージサイズ	幅 342×高さ 65×奥行 116(mm)
パッケージ重量	739g

### バックカメラ部分 (CDVR36RC)

サイズ	幅 22×高さ 22×奥行 22(mm)、137g
電源	ドライブレコーダー本体より給電
付属品	バックカメラ、固定シール、固定ネジ(2本) 日本語説明書
解像度	640×480 30fps
ケーブル長	6m

## ● セット内容

型番 CARDVR36、CDVR36RC



①本体 ②シガーケーブル (350cm)  
③取付バンド (2本)

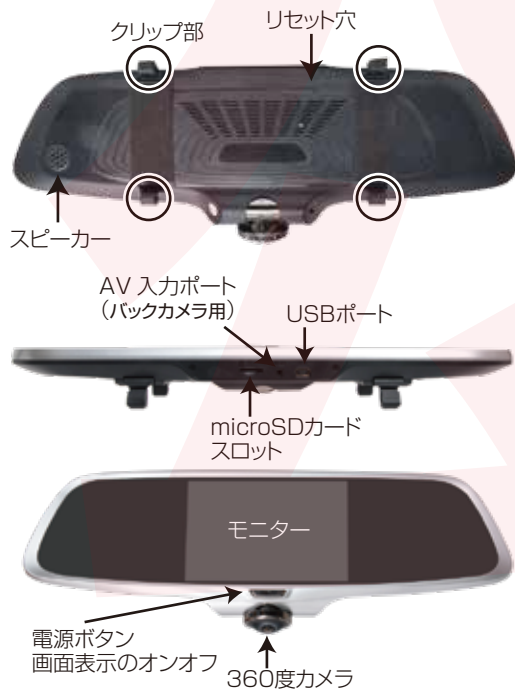
型番 CDVR36RC



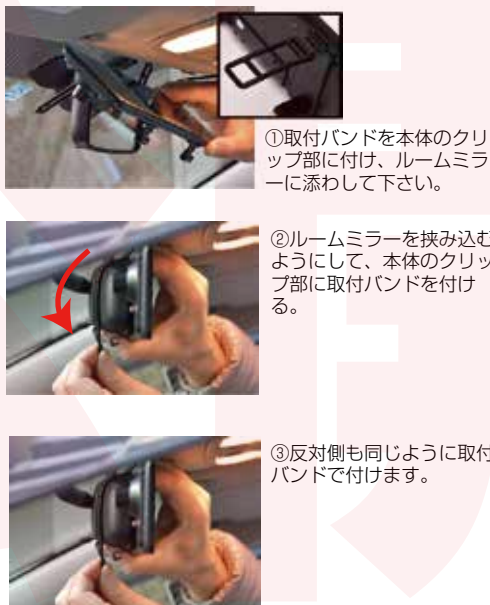
④バックカメラ本体 ⑤固定用シール  
⑥固定ネジ (2本)

**ご注意: 保護シールを剥がしてからご利用ください。**

## ● 各部説明 (共通)



## ● ルームミラーに装着する (共通)



①取付バンドを本体のクリップ部に付け、ルームミラーに添わせて下さい。

②ルームミラーを挟み込むようにして、本体のクリップ部に取付バンドを付ける。

③反対側も同じように取付バンドで付けます。

## ● バックカメラ取付方法 (CDVR36RC)

①バックカメラを付属のネジ、もしくはシールを使って  
②固定します。

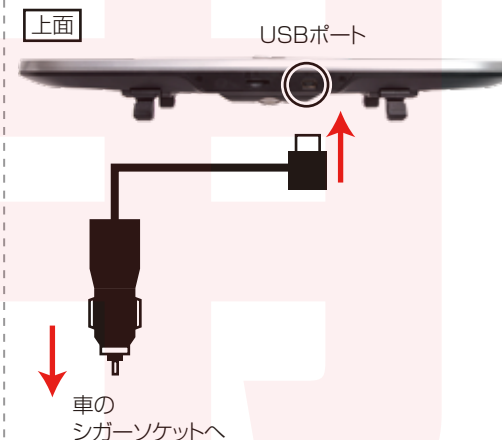
ドライブレコーダー本体上部にあるAV入力ポートに端子を差し込みます。



③バックカメラの赤いケーブルはリバース信号のコネクタに接続して下さい。接続方法は各車のマニュアル等をご確認下さい。(取り付けに関してはサポート外になります)  
赤のケーブルを接続する事により、車をバックに入れた時に自動的にカメラが切り替わり、バックカメラの映像のみ画面に写るようになります。ケーブルを繋がなくても、自動切替を行わないだけで、通常通りお使いいただけます。

## ● ケーブルの接続 (共通)

車のエンジンをかける前に、カメラ本体のUSBポートに付属のシガーケーブルを差し込みます。シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。



## ● microSD カードのセット (共通)

カード印刷面がミラー側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。



カードを抜く時は、カードを爪先で押し込むと、カードが出てきますので、掴んで抜いて下さい。

**カードの着脱は必ず電源 OFF にして行ってください。**

microSD カードは、16GB もしくは 32GB Class 10 を推奨します (SDHC 規格のカードに対応しています。SDXC 規格のカードには対応していません) 容量の少ない microSD カードを使用した場合、短時間の録画しかできません。またロックされたファイルが増える事でループレコーディングができず撮影が止まってしまう場合がございます。

**※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとて過酷な条件で動いています。よって1~2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。**

## ● トラブルシューティング (共通)

Q: microSDカードをセットしなくても使用できますか?  
A: 設定も含め操作に問題ございますので、必ずmicroSDカードをセットしてからご利用ください。

Q: 車のエンジンを入れても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。

A: 内蔵の充電電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態で結構ですので、30分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

Q: 使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット (ご購入時の状態) されます。

A: 内蔵の充電電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行ってご利用ください。(パーキングモードを使用時、録画回数が多いと内蔵の充電電池が早く減ってしまう場合がございます。頻繁にリセットされてしまう場合は、設定を切ってください。

Q: カードエラーと表示されます。

A: microSDカードに問題が起きております。新しいmicroSDカードをご用意いただき、交換してご利用ください。(32GB class 10推奨)

## ● 初期設定 (共通)

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が始まります (赤い●が点滅します)  
※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。※最初にお使いになる時は、内蔵バッテリー充電のため、電源が入るのに時間がかかる場合があります。  
**本製品は電源ボタン以外、全てタッチパネルの操作となります。**

画面タッチでメニュー表示



まず日付・時間の設定を行います。

①画面をタッチし、一番左側の をタッチして撮影を停止します。

②右から2つ目 をタッチします。

③左にある【システム】をタッチします。

④時間設定の横にある年月日をタッチします。

⑤数字をスライドして年月日を設定します。

⑥確定をタッチします。

⑦次に年月日の横の時間をタッチします。

⑧数字をスライドして時間を設定します。

⑨確定ボタンをタッチします。

以上で日時設定は完了です。

次にスクリーンセーバーの設定を変更します。スクリーンセーバーは、設定した時間後に画面を自動的に消すことができます (消えてる間も録画は継続されます) 消灯中は画面にタッチすると画面が表示されます。画面を表示したままの設定も可能ですが、運転中のわき見運転に繋がる、内蔵バッテリーの無駄な消費、液晶の寿命を伸ばす為にも必要以外は消してのご利用をお勧めします。

①左にある【記録】をタッチします。

②一番下にあるスクリーンセーバーの右横の【オフ】をタッチします。

③1分・2分・5分・オフと設定があります。オフ以外の時間を選びます。

④左上の をタッチして元の画面に戻ります。

## ● 録画を開始する (使用方法)

「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。

車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダーとしてのご利用が可能です。ただし、必要な時は設定を変えてご利用ください。

## ● 設定詳細 (共通)

◆記録

・常時録画…1 ファイルの長さを設定します。1分/2分/5分から選びます。

・Gセンサー…衝撃を感知すると録画データを自動でロックするGセンサーの感度を設定します。

ロー (感度弱) ミドル (感度中) ハイ (感度強)

・周波数…50Hz/60Hz

・自動録画モード…電源がオンになると自動的に録画がスタートするようにするかどうかを設定します。オンにすることを推奨します。

・音声記録…録画と同時に音声を録音するかどうかを設定します。

・バックカメラ鏡像…オンにすると、バックカメラの映像は左右が逆に映ります。バックカメラを駐車時の確認に使う場合は、オンにしてください。(CDVR36RCのみ)

・スクリーンセーバー…画面消灯のオンオフを設定します。1分/2分/5分/オフから選択します。画面が消灯しても、録画は継続されます。

※電源ボタンを押す事で、画面表示のオンオフが可能です。

◆システム

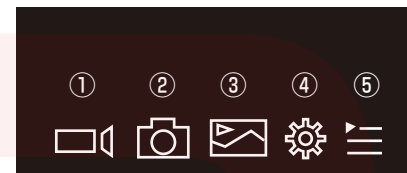
・言語設定…メニューの表示言語設定

・明度設定…明度の設定

・音声設定…音量の調整

・時間設定…本体の日時を設定します

## ● メインメニューについて (共通)



①動画撮影…動画撮影のオンオフ

②静止画撮影…静止画を1枚撮影します

③再生…撮影したデータを再生します

④設定…各種設定を行います

⑤モード変更…カメラモードの変更を行います

動画録画中画面



①動画撮影…動画撮影のオンオフ

②静止画撮影…静止画を1枚撮影します

③ロック…現在録画中のデータを上書きしないようにロックをかけます。

④設定…カメラモードの変更を行います

・システム…Format (SDカードのフォーマット) リセット (本体システムを初期状態に戻します) ・ファームウェア…ファームウェアのバージョンです

## ● 再生について

再生ボタンをタッチすると、撮影したデータを見る事ができます。撮影データの一覧が表示されますので、再生したいデータをタッチしてください。



各ファイルを長押しすると、データを削除する事ができます。再生中に ボタンを押すと、カメラモードを変更する事ができます。



### ● カメラモードについて (共通)

#### ◆ワイドアングルモード

広角レンズモード。通常のドライブレコーダーに近い画面になります。

#### ◆球面モード

カメラから真下 360 度を球面状態で撮影します。

#### ◆フロント&バックモード

カメラの正面と真下を撮影し、上下 2 画面で表示されます。

#### ◆マルチウインドウモード

90 度ごとの画面を 4 画面で表示します。

球面モード、フロント&バックモード、マルチウインドウモードでは画面をスライドさせて動かす事ができます。

またフロント&バックモード、マルチウインドウモードでは、分割された画面をダブルクリックするとその画面が全画面表示されます。再度その画面をダブルクリックすると、分割画面に戻ります。

### ● バックカメラの映像表示について (CDVR36RC)

この枠部分にバックカメラの映像が表示されます。



バックカメラ映像をタッチすると、バックカメラの映像のみが拡大表示されます。もう一度タッチすると元の画面にもどります。

### ● パーキングモードについて (共通)

衝撃を感知すると自動的に録画を開始するパーキングモード(駐車監視モード)は、電源を切るときに設定します。

電源が切れると、画面に【電源オフ】【駐車監視】【取り消し】と3つのメニューが表示されます。【駐車監視】を選択します。

画面の表示が消え、パーキングモードが開始されます。

※パーキングモード切替から1分以内は、衝撃を感知しても録画されません。

パーキングモード時に衝撃を感知すると、録画をスタート。11秒間撮影後再び消灯します。撮影されたデータは自動的にロックされます。

衝撃感知の感度はGセンサーと同じです。

### ● 撮影したデータをパソコンで見る (共通)

#### ◆パソコンにカードを読み込む

撮影したデータをパソコンで見るには、microSD カードを本体から抜き、カードリーダー(別売)などでパソコンに読み込ませます。

○Windows7 以下の場合  
スタートボタン→コンピューターをクリックします。

○Windows8 の場合

アプリ一覧→PC をクリックします。

「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

○Windows10 の場合

スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

リムーバブルディスク内【video】に撮影したデータが保存されています。

・thumbnail…サムネイル画像保存フォルダ

・A…動画保存フォルダ

・B…使用しません

・pic…静止画保存フォルダ

・sos…ロックされたデータの保存フォルダ

### ● 撮影したデータをパソコンで見る (共通)

#### ◆ソフトのインストール

撮影されたデータを正しくみるためには、ソフトが必要になります。ドライブレコーダーで撮影をすると、microSD カード内に、自動的に再生用のソフトが保存されます。

①リムーバブルディスクに保存されている

【VeSee\_setup.exe】をダブルクリックします。

②「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示されたら「はい」を選びます。

③インストール画面が表示されます。「NEXT」をクリックします。

④ソフトのインストール先を聞かれますので、画面に表示されている場所以外にインストールする場合は、「change」をクリックして、保存先を選択し「NEXT」をクリックします。

⑤「NEXT」→「NEXT」をクリックするとインストールが始まります。

⑥「finish」をクリックするとインストールは終了します。デスクトップに【VeSee】のショートカットアイコンができています。

以上でソフトのインストールは終了です。

#### ◆アップデートの確認

デスクトップにある【VeSee】のショートカットアイコンをダブルクリックすると、【VeSee】が起動します。起動すると、まずソフトのアップデートの確認が始まります。ダウンロードを行いますので、最後に「finish」ボタンが表示されたらボタンをクリックして、アップデートを終了します。

※起動した際に、ウイルスセキュリティソフト(ウイルスバスター等)が警告を出す場合があります。使用を許可した上でご利用下さい。

### ● VeSee の使い方 (共通)



再生モード

- ・リスト順
- ・シャッフル
- ・1つリピート

リストに追加

リストから削除

リストを削除

再生リスト

再生ボタン

カメラの向き

4画面

2画面

ワイド

ボリューム

画面角の変更

サイズ変更

全画面表示

リストを隠す

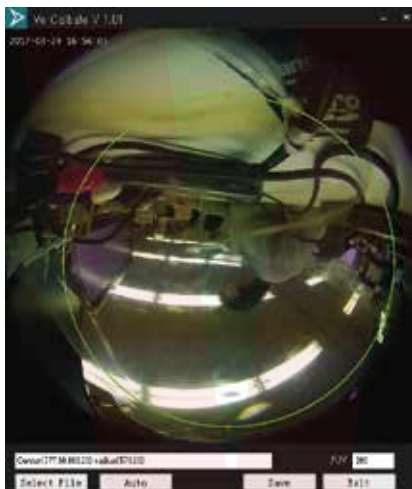
#### 基本的な使い方

①Play Listの下にある+をクリックして、動画をリストに加えていきます。

②リストから動画を選択後、再生ボタンを押します。

③撮影データは球面モードになっています。画面下の「2画面」「4画面」「ワイド」をクリックすると画面が変わります。カメラの向きをクリックすると、下、上、正面など、カメラの方向が変わります。マウスをドラッグして、画面を動かす事も可能です。

## ● VeSee の使い方続き (共通)



画角の変更について  
「Select File」をクリックしてデータを読み込みます。マウスを動かして画面上の○を動かしたり、サイズを変更して、読み込みたい範囲を設定します。「Save」を押すとその状態が保存され、以降設定した範囲のみ再生されるようになります。



サイズ変更(出力)について  
「Add」をクリックしてデータを読み込みます。カメラ方向やカメラモードを変更し、出力したい画面を選択します。また画面を直接ドラッグして方向を決める事も可能です。画面が決定したら出力先を「Browse」で決め、出力サイズを選択し、最後に「Start」を押すと出力作業が始まります。

## ● 出力した動画が再生できない場合 (共通)

出力した動画がご使用のパソコンでうまく再生されない場合は以下の動画再生ソフトをお試しください。

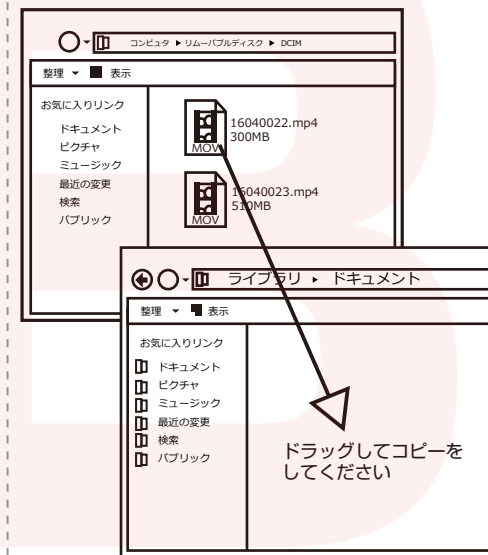
弊社では Codec のインストール不要な、GOM Player での再生を推奨しております。正常に再生されない場合は「GOM Player」(無料)をインストールして動画の再生をご確認ください。

<http://www.gomplayer.jp/player/>

※GOM Player の使用方法などは弊社のサポート外となります。再生方法など詳しい使用方法ご案内しておりませんので、検索などをしてご確認ください。

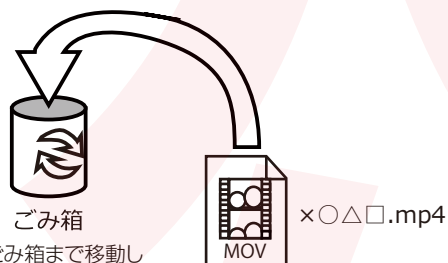
## ● 撮影したデータをコピーする (共通)

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ(この例ではドキュメントフォルダ)ドラッグしてコピーをしてください。



パソコンに接続中はボタン操作は行わないで下さい。

## ● 撮影したデータを削除する (共通)



ごみ箱  
ごみ箱まで移動し  
マウスを離します

削除したいファイルをマウスで  
左クリックしたまま

データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をすることができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

### ■フォーマット方法 (microSD の初期化)

「マイコンピュータ」から、本製品の「リムーバルディスク」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

## ● 本体をパソコンから取り外す (共通)

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「USB Mass storage Device」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後に、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。



ご注意

操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。

- ・microSD カードは付属いたしません。  
※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとも過酷な条件で動いています。よって1~2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。
- ・カードエラーが表示された場合は、microSD カードに問題が起きております。別の microSD カードをご用意いただき、交換をしてご利用ください (microSD カードは消耗品となります)
- ・使用の際は、必ず正常に動作しているか確認の上ご利用をお願い致します。
- ・シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。USB での動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
- ・本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
- ・本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。